

相談無料
秘密厳守

秋田県商工会連合会 専門家派遣事業のご案内

経営のお悩みにズバリ効く!あらゆる専門家と
経営指導員が経営の“困った”を解決します!

例えば…

- 効果的な宣伝広告を行
い販路を拡大したい。
- 店舗の改装やレイアウト
について専門家の意見
がほしい。
- 営業社員の接客研修や
新社員のマナー研修な
どの教育訓練をしたい。
- 事業所の就業規則を見
直したい。
- 資金繰り表や経営改善
計画を作成したい。
- 法人化や事業承継を円
滑に進めたい。
- 生産現場の効率化を図
りたい。

※相談内容により異なりますが、派遣先での助言時間は1回当たり2時間
を目安としております。



「上記専門家のほか、相談内容に応じた専門家を派遣し、具体的・実践的なアドバイスを行います。」

事業承継相談員



販路拡大相談員



消費税対策相談員



若年雇用推進員



今年
は私
たち
が
担
当
し
ま
す
!

専門家・相談員へのご相談は、
各指導センターまでお気軽に

北部指導センター
TEL:0186-67-8160

中央部指導センター
TEL:018-863-8495

南部指導センター
TEL:0182-32-7156



日本酒の輸出動向

秋田県商工会連合会 嘱託専門指導員 吉田 健一氏 寄稿

特に冷酒が「美味い!」と思う今日この頃。私事ではありますが、20代の頃から日本酒派で30年愛飲しております。日本酒そのものの魅力に加えて、お銚子など様々な形状の酒器を眺めながら味わうのも楽しみのひとつになっております。

さて今回は、日本酒の輸出動向について、財務省貿易統計から調べてみました。

過去20年間の全国における日本酒の輸出数量・金額の推移をみると、1999年以降金額ベースで順調な増加傾向を示しており、1999年を基軸とした2014年(16年間)における金額ベースの伸び率は304.7%となっています。(グラフ1参照)

全国の輸出相手国をみると、2014年の実績で、日本酒は世界62カ国(輸出金額115億円)に輸出されています。輸出金額の1位はアメリカ合衆国(41億円)、2位は香港(18億円)、3位は大韓民国(13億円)となっており、上位3カ国の輸出金額全体に占める割合は63%となっています。(グラフ2参照)

同様に、5年前(2010年)の状況を見ると、上位3カ国の順位は同様で、3カ国の輸出金額全体に占める割合は約66%と、揺るぎのないポジションを獲得しています。

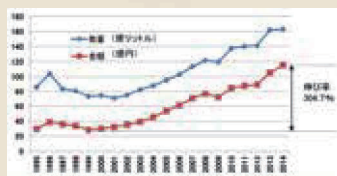
日本酒輸出を税関(港)別金額実績(2014年)で見ると、1位は神戸(40億円)、2位は東京(32億円)、3位は横浜(19億円)の順となっています。東北管内の状況は、1位は「米の秋田は酒の国」をキャッチフレーズに掲げる秋田、秋田船川(95百万円)、2位は八戸(22百万円)、3位は酒田(17百万円)、次いで小名浜、仙台空港の順となっています。

また、米どころ・酒どころの新潟からの輸出は(3億5千万円)でした。これまで3回に分けて、本コーナーに寄稿させていただきました3品目(①

うどん・そば、②あられ・せんべい、③日本酒の過去10年間の輸出金額の推移をグラフ3に示します。

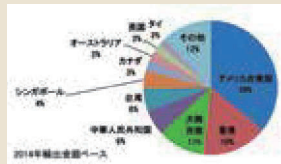
このグラフから、「うどん・そば」と「あられ・せんべい」は、ほぼ同規模の輸出市場であること、日本酒の伸びが堅調であることがわかります。なお、アメリカ合衆国、香港は3品目共通の輸出(上位)相手国として、今後ともさらなる市場の拡大が期待されます。

グラフ1



【グラフ1】日本酒の輸出数量・金額の推移

グラフ2



【グラフ2】輸出相手国・金額別シェア

【グラフ3】3品目の輸出金額の推移

(資料)財務省貿易統計数値をもとにグラフ作成

グラフ3

